

次の問題と解答・解説を見て、校正をしてください。内容・体裁面を含め、すべての面で誤りを見つけ、訂正の指示を赤字で入れてください。(必要があれば、【解説】の一部を書き換えても構いません。)

1. 次の日本語を英語に訳しなさい。

(1) 日本では、中国や韓国のように、苗字の後に名前が続く。

(2) 国連によると、現在、全世界の人々の平均年齢は 28 歳だ。

2. 次の英文の意味が通るように、( ) 内の語を並べ替えて英文を完成しなさい。

(1) This book is ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) just started learning English.

(advanced/for/have/those/too/way/who)

(2) They say that French food is ( ) ( ) ( ) than Japanese food.

(any/more/no/tastier/tasty) 〈2 語不要〉

3. 次の英文の下線部を日本語に訳せ。

I soon depart home to become an undergraduate at State University. I'm going there because I will get in-state tuition and the basketball coach who recruited me got me an athletic scholarship. The coach is tough, but I think he's sincere. He reassured me that I'll get lots of playing time this year, and probably be a starter as a sophomore. (Knock on wood.) As a junior, I'll be ripe for the N.B.A. draft. Maybe I'll even drop out to go pro! Just kidding.

1.

【解答】

(1) In Japan, given names are put after the surname just like in China and Korea.

《別解》 In Japan, first names come before their family names just like China and Korea.

(2) According to the United Nations, the average lifespan in the world today is 26 years.

《別解》 The average life expectancy worldwide is 28 years, according to UN.

【解説】

(1) 「Aの後にBが続く」は *A come(s) after B*, あるいは, *A follow(s) B*, *A is [are] put after B*.

「名字」は *surname* または *family name*. 「名前」は単に *one's (own) name* としてもよいが, *surname [family name]* との対比を明確にするために, *one's first name*, *given name* などとするのがよい。「中国や韓国のように」は *(just) like in China and Korea*.

(2) 「～によると」は *according to ～*. 「国連」は *the United Nations [the UN]* (必ず定冠詞を付ける), 「平均寿命」は *the average lifespan*, *the average life expectancy*, *the expected length of life* など. なお, 「平均寿命」は日本語では「28歳」と言うが, 正しい英語の訳は *28 years old* ではなく, *28 years* である.

2.

【解答】

(1) This book is **(way) (too) (advanced) (for) (those) (who)** just started learning English.

(この本は, 英語を習い始めたばかりの人にはあまりにも難しすぎる。)

(2) They say that French food is **(no) (more) (tastier)** than Japanese food. <**any** と **tasty** 不要>

(フランスの食べ物は日本の食物と同様, おいしくないと言わう。)

【解説】

(1) This book is に続く補語に相当する語は *advanced* 「難しい; 上級者向けの」と推測し, *too advanced* 「難しすぎる」とする。*way* には名詞の「道; 方法」の他に, 副詞として「はるかに」という意味で副詞・前置詞(句)を強める用法があるので, *way to advanced* 「あまりにも難し過ぎる」とする。その後 *for* 「～にとって」を続け, *those who ...* 「…である人々」という形を使って, 空所後の *just started* につなげれば, 「…し始めたばかりの人々にはあまりにも難しすぎる」となる。

(2) ( ) 内の比較を表す語から, フランスの食べ物と日本の食べ物の比較の文であることが推測される。*A is no more B than C is D* は「AがBでないのはCがDでないのと同じ」という意味を表す。*A is not B any more than C is D* とも言う。本問題では *than Japanese foods* で終わっているが, ここでは *is tasty* が省略されていると考える。逆に「AがBであるのはCがDであるのと同じ」という肯定の意味は, *A is no less B than C is D*. や *A is not B any less than C is D*. で表現する。(例) *A whale is no less a mammal than horse is. / A whale is not a mammal any less than horse is.* 「クジラが哺乳類であるのは馬が哺乳類であるのと同じだ」

3.

【解答】 下記「全文訳」の下線部参照。

【解説】

*reassure A of B* は「AをBに確信させる」の意味だが, ここでは *reassure ~ that ...* で「～に…ということを確認させる」の形。that 説は *I'll get a lot of playing time this year* と (*I'll probably a starter as a sophomore* の2つ。 *playing time* は「練習時間」, *be a starter* は「(試

合に) デビューする」, sophomore は「(大学の) 3 年生」の意味。

**【全文訳】**

僕はもうすぐ家を出て、州立大学の大学生になる。僕がそこに通うのは、州内授業を受けることになるから、また、僕を新生として入れたバスケットボールのコーチが僕にスポーツ奨学金を取ってくれたからだ。コーチは厳しいが、誠実な人だと僕は思う。コーチは、僕が今年は練習時間をたっぷり取って、それでおそらく 2 年生のときに新人としてデビューすることになると僕を安心させた。(木でできたものに触る。) 3 年生のとき、僕は NBA のドラフトのための準備が整う。もしかすると、僕はプロになるために中隊することになるだろう。これはただの冗談だが。